

秋田県横手市

よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙

山下太郎

横手偉人伝

日本復興のため
不屈の精神で日本独自の油田を確保。
日本を高度成長へと導いた
伝説の偉人のサクセストーリー。

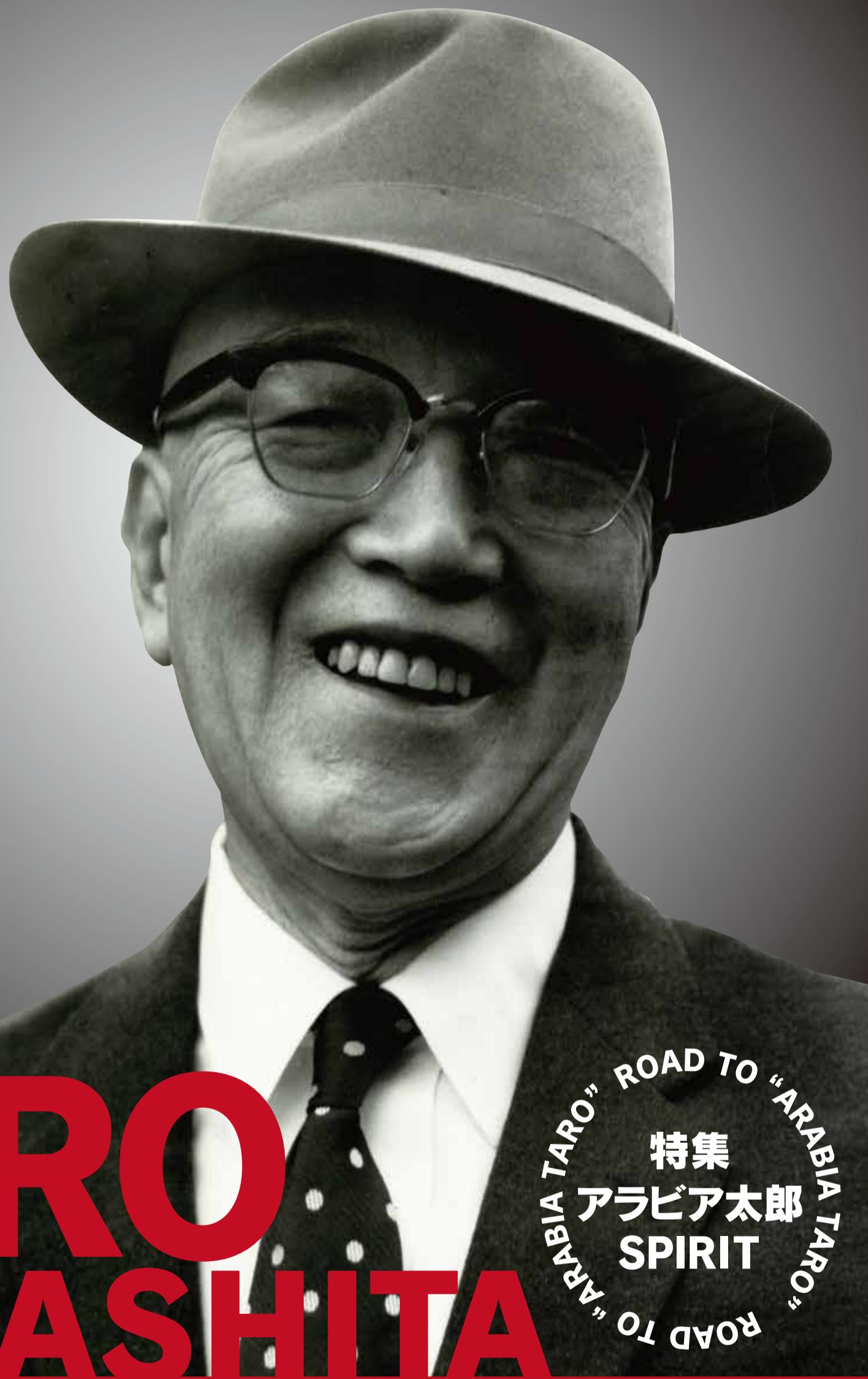
TARO YAMASHITA

特集
アラビア太郎
SPIRIT
ROAD TO "ARABIA TARO"
ROAD TO "ARABIA TARO"

TAKE FREE 2019.3 vol.15

春、新たな一步を踏み出す季節です。特集は、横手で生まれ戦後の石油資源の確保に尽力した偉人、『アラビア太郎』こと『山下太郎』。大先輩の成功に至る波乱の生涯には、大きな勇気を与えられます。

よこてfun通信は、あなたの新たな一步を応援しています。



横手で生まれ世界へと羽ばたいた伝説の偉人

アラビア太郎spirit

～アラビアの油田開発権を得た事業家 山下太郎が遺したモノとは～

大森町出身の山下太郎は、戦後日本人初となるアラビアでの油田開発権を獲得し、『アラビア太郎』と呼ばれた。山下は、日本経済の発展に多大なる貢献をする一方で、生涯にわたり郷土への恩返しをし続けた。現代に受け継がれる“アラビア太郎spirit”を紐解いていく。

誠実一路であれ！



山下太郎の歩み

明治22年	4月9日大森町に生まれる。	
28年	大森小学校入学、 4年生まで郷里の学校で学ぶ。 その後、実父母のもとへ転居し、 日本橋の小学校から慶應義塾普通部に進学。	
39年	札幌農学校(現・北海道大学)へ入学。	
17歳	 札幌農学校時代 ウィリアム・クラーク博士の『少年よ大志を抱け』というフロンティア精神に心酔。のちに山下を大成させる土壤となった。	
45年	北大農芸学科卒業。	
大正2年	オブラーート製造方法の特許を取得。	
3年	第一次世界大戦始まる 『山元オブラーート株式会社』を設立。	
5年	22歳 24歳 25歳 27歳 28歳 29歳 31歳 33歳 34歳 37歳 42歳 47歳 52歳 56歳 60歳 67歳 68歳 72歳 76歳 78歳	小島文子と結婚。 穀物、鉄鋼取引所『山下商店』設立。 ロシアより鮭缶を買い付け大手商社との商談を成立させ巨利を博す。 第一次世界大戦終結 日本は経済大恐慌となる。 関東大震災 満鉄本社の社宅二万戸を建設。 日本でも十指に入る財産家となる。 この後20年間にわたり、 大森町に奨学金を寄附する。 満州事変 大森町に山下学館を寄贈。 第二次世界大戦始まる 第二次世界大戦終結 敗戦により財産のほとんどを没収される。 油田開発による日本の再興に情熱を燃やす。 『復興建設』『公共建物株式会社』を設立。 『日本輸出石油株式会社』を設立。 5月 新会社設立の発起人説明会を開く。 12月 サウジアラビアとの利権契約調印。
昭和6年	 サウジアラビアと利権契約調印	
11年	2月『アラビア石油株式会社』設立、社長に就任。	
16年	5月 クウェートの王族会議が再開され、 (7月5日正式契約調印)利権を得る。	
20年	第一号井より日産1,000㎘の産出量を記録。	
24年	郷土の高校建設資金として50万円を寄附する。	
31年	大森町大慈寺に梵鐘を寄贈。	
32年	心筋梗塞のため死去 従三位勳一等瑞宝章受章	
33年	2月『アラビア石油株式会社』設立、社長に就任。	
35年	5月 クウェートの王族会議が再開され、 (7月5日正式契約調印)利権を得る。	
36年	第一号井より日産1,000㎘の産出量を記録。	
40年	郷土の高校建設資金として50万円を寄附する。	
42年	大森町大慈寺に梵鐘を寄贈。	
44年	心筋梗塞のため死去 従三位勳一等瑞宝章受章	

オブラーート製造方法の特許を取得

明治45年、大學を卒業した山下は、「俺は人に使われるのは性に合わない。人の上に立つ事業をするのだ」と就職はせず、北海道の酪農を発展させるため、品質を落とさない牛乳の固形化とその容器の研究に没頭する。その研究がもとになり、オブラーート製造技術の発見につながった。

大正2年に特許を取得し、翌年には日本钢管白石元治郎社長の後援を得て東京深川に「山元オブラーート株式会社」を設立。25歳の若さで事業家としての名乗りを上げた。

当時オブラーートは珍重されたが、用途は医薬品などに限られ妙味のある商いとは言えなかつた。そこで山下はオブラーート事業が軌道に乗つたと見るや、その経営を幹部に譲り渡す。

海外貿易に乗り出し、巨利を得る

大正5年、世は大戦の真っ只中である。山下は開戦直後の不景気で大きな損失を被つたものの、その後海外に目を向け、穀物、鉄鋼の貿易会社『山下商店』を設立。鉄鋼輸入事業は自覚ましい成長をみせ、28歳で数百万円(現在の貨幣価値で数十億円)の財をなした。

『商人に最も大事なことは駆け引きであり、その駆け引きの最も大事なことはその駆け引きに駆け引きのないこと。つまり誠実あるのみだ』。これが山下が自らを諭す教訓だった。

さらに、当時、日本では珍しかった鮭の缶詰をロシアから大量に買い付け、大手商社との商談を成立させると、戦時中の物資不足もあり、缶詰は飛ぶように売れた。

莫大な損害を被る

日本国内で米騒動が発生したが、山下は外國米の輸入に取り組み、上海で江蘇米を調達する。しかし、その契約を密輸だと主張する上海総領事の妨害で輸入は失敗し大きな損失を被る。

さらに、大正9年の大恐慌で満鉄道株式会社消費組合が納入米五万石の契約を一方的に破棄。山下商会は大打撃を受け、蓄積していた財産をあらかじめ失した。

山下学館を寄贈

郷土を愛した山下は若人の雄飛を願つて、長年にわたり大森町に多額の寄附と奨学金(20年間)を贈り、山下学館などの文化施設を贈り、山下学館は残っていないが、当時は生涯学習施設として多くの町民が利用した。

大慈寺の梵鐘

アラビアで掘削した52坑全部から原油が噴油。大成功したのは先祖のご加護であると、母の命日に菩提寺の大慈寺(横手市大森町下水戸堤)へ大梵鐘を寄贈した。



輸入事業をしていた頃の山下。

満州太郎誕生

米の取引のことで満州鐵道から評価され、山下の人生の転機となる。だが、後にこの潔さが政財界に高く評価され、山下の人生の転機となる。



(写真右より)大慈寺鐘楼堂と大梵鐘

spirit④ 「元祖・横手応援市民」

郷土の横手を心から愛し続けた山下。その横手愛は脈々と継承されている。



サウジアラビアと利権契約調印
2月『アラビア石油株式会社』設立、社長に就任。
5月 クウェートの王族会議が再開され、
(7月5日正式契約調印)利権を得る。
第一号井より日産1,000㎘の産出量を記録。
郷土の高校建設資金として50万円を寄附する。
大森町大慈寺に梵鐘を寄贈。
心筋梗塞のため死去
従三位勳一等瑞宝章受章



ローカルスプーン合同会社のみなさん。



(右)Taste. No.300 国産『粒マスタード』
(左)Taste. No.301 国産『マスタードペースト』各1,200円(税込)



Taste. No.500『BAKKEI』 1,200円(税込)

ふきのとうのほろ苦さ、味噌の甘さ、粒マスタードの辛みが三位一体の味わいを生み出しています。そのままご飯にのせて良し、肉や魚に添えても良し、ポン酢や麺つゆに溶かして冷しゃぶや鍋料理にもオススメの万能調味料です。

フード・アクション・ニッポン アワードとは?
国産農林水産物の消費拡大に寄与する事業者・団体等の優れた取組や商品を表彰し全国へ発信することにより、事業者・団体等によるさらなる取組を促進することを目的として創設された表彰制度です。

ローカルスプーン合同会社

秋田本社
横手市増田町増田字七日町 72-2

TEL.0182-38-8559

〈HP〉 <https://www.localspoon.co.jp>



ローカルスプーン合同会社
代表社員
松本 真紀子さん

まつもと まきこ/47歳/増田地域出身

国内では生産方法が確立されておらず、生産量が少ない国産マスタード。原材料であるセイヨウカラシナだけでなく、漬け込みに使用する材料すべてが国産品で作られたマスターは幻と呼ばれるほど希少だ。その幻の商品をプロデュースする会社が横手市増田町に本社を置く「ローカルスプーン合同会社」。横手と首都圏を行き来しながら奮闘する代表社員の松本真紀子さんにお話をうかがった。

**原料は4つのみ
シンプルを極めた商品づくり**
「No.300 国産粒マスタード」は北海道十勝産のマスターに横手産リンドゴ100%のシードル、男鹿産の天然塩と、あきたこまちを昔ながらの発酵法でじっくりと醸した米酢だけで作られている。「シードルは横手でりんごを使った酒造りをしており、「オカノウエブロジェクト」の方々に協力をいただいている。すべて国産原材料であることはもちろん、この4つの材料だけというシンプルなレシピも珍しいんですね」と、松本さん。一般的なマスターと比べ、リンドゴの自然な甘さが引き立ち、さまざまな料理に合わせやすいと評判だという。粒タイプはブチーチとした食感が特徴でマスター特有の香り、

辛みは控えめ。角のないまろやかな酸味と、シードルの芳醇な香りが広がる。一方ペーストタイプはマスターの豊かな香りと辛みが強調され、肉料理のアクセントになる。「ソーセージに添えたり、マヨネーズと和えてディップにするなど楽しみ方は無限大ですよ」。

素材選び・企画・デザイン 実演販売までを手掛ける

ローカルスプーン合同会社は平成30年5月に創業。現在はマスター商品のほか、横手産リンゴの「樹上完熟りんごジュース」など約15品種を販売している。

商品の企画・デザインは主に東京を拠点に行い、有楽町駅前の東京交通会館や丸の内ビル前の行幸通りのマルシェなどで松本さん自ら実演販売をするほか、ネットショッピングでの販売が中心だ。実演販売では主力商品のマスターのほか、「No.500 BAKKEI」も人気。「バッケって、あの『ぱっけ味噌』ですか?」と足を止める秋田出身者も多いとか。「バッケ」は秋田の言葉で「ふきのとう」。あの独特の香りと苦味に懐かしさを感じる人も多い。「No.500 BAKKEI」には粒マスターが入っており、食感のアクセントになっている。

秋田と首都圏の架け橋へ まだまだ秋田の魅力はいっぱい!

「リンゴや米を例にしても、他県の有名な産地のものに比べて秋田のものは味は

負けていません。でも、横手がリンゴの産地だということを知っている人は意外と少ない。東京で販売をしていると、まだまだ秋田の魅力が消費者に伝わりきっていないと感じます。秋田の良さに、アイデアとブランド価値を加えて首都圏へ売り出していく、地方と首都圏の架け橋になると考えています。今まで以上に秋田をアピールできる製品づくりにも力を入れ、空港や物産館など販売ルートも拡充していくという。

緊急告知!

横手市増田まんが美術館

リニューアルオープン記念イベント開催決定!

2019年5月1日、横手市増田まんが美術館は、『読者と作者が、原画で向き合う。』世界一の美術館としてリニューアルオープンいたします。

リニューアルを記念して、『現在』と『未来』、そして『日本』と『世界』のさまざまな文化が融合する拠点『hotel koé tokyo』を会場に、『東京タラレバ娘』の東村アキコ先生をはじめとしたゲストをお迎えするスペシャルトークイベントを開催いたします。

開催日 2019年3月22日(金)

場所 hotel koé tokyo
(東京都渋谷区宇田川町3-7)

18:30 開場

19:00 開演

まんが美術館・横手市の紹介

クロストーク

20:20 質疑応答

20:30 終演



東村アキコ氏

イベント内容は変更となることがあります。
参加の申し込みは増田まんが美術館HPをご覧ください。

<http://manga-museum.com/>

▲時津風親方(左)といぶりがっこを味わう
将豊竜(右)。

▲園児たちの“押し相撲”に思わずよろめく将豊竜。

はっけよう!郷土力士 将豊竜が園児と交流

よこでfuru通信で毎号コメント
などを紹介している将豊竜(横手市
十文字町出身)と時津風親方が、
12月27日に市役所を訪ね石山清和
副市長に幕下昇進を報告した。将豊
竜から、「幕下から落ちないよう、上
を指して精進していく」との意気
込みが語られると、今後のさらなる
活躍を願い、横手市からリンゴな
どの特産品が贈呈された。

山内地域を訪問し園児と交流。将
豊竜が登場すると力士の迫力に驚
きながらも大興奮!園児と相撲を
取るなど楽しいひとときを過ごした。
横手で鋭気を養った将豊竜は、上
位の番付を目指して厳しい稽古に
励んでいる。これからも横手市民、
出身者、よこでfuru通信読者一丸と
なつて郷土力士を応援していこう!



やまと横手人 よこてびと

第9回

お笑い芸人
柿崎 翔さん

かきざき かける／28歳／東京在住(十文字地域出身)
増田高校を卒業後、よしもとクリエイティブ・エージェンシー 東京NSC校に入校。現在はフリーのピン芸人『お醤油かける』として、ライブ活動などを行っている。

スラリとした細身の体型に柔らかい口調と笑顔。好青年という言葉が似合う柿崎翔さんは現在28歳、芸歴9年目のお笑い芸人だ。「街でそれ違つても、僕が芸人をやつていると気がつく人はいないんじゃないかな」と笑う。インタビュー中は終始穏やかでゆつたりとした雰囲気の彼だが、ステージに上がるとなぜか雰囲気は一変。その場をパッと明るくする仕草と話題を目いっぱい動かしたアクティブなコメントや自らの名前「かける」にちなんだネタ、フリップを使った漫談などを武器にライブ活動を行なっている。

お笑い芸人を目指し上京

小学生の頃から、クラスに1人はいるようなやんちゃでムードメーカーなタイプだったという柿崎さん。人前で話すことが得意で、人を笑わせることが好きだった少年は、いつしか芸人になりたいという夢を抱くようになっていた。「テレビで見たダウンタウンさんに憧れて、

自分もテレビで活躍したいと思ったのがきっかけです」。高校2年生になり進路を考える頃には、本気でお笑い芸人を目指そうとすでに心に決めていた。その後、高校を卒業し、よしもとクリエイティブ・エージェンシーが運営する芸人養成学校・東京NSC校に入校。在学中に同期生と組んだお笑いコンビ「エックス」のツッコミ担当として、テレビ東京で放映された『やりすぎコーディー』に出演。卒業後は、別のコンビを組み芸能プロダクションに所属するも、その後コンビを解散。現在は、アルバイトで生活費を稼ぎながらフリーのピン芸人『お醤油かける』として活動している。

「今は芸能事務所に所属するためのオーディションを受けながら、ライブハウスでネタを披露しています。芸人仲間からは翔独特の笑いのセンスがあると言われます。僕だからできる笑いを伸ばしていくよう、ライブで力をつけていきたいです。夢はもちろん、テレビ番組に出て笑いを取ること。中学生の頃からこれっぽっちも変わっていません」。

クラスのムードメーカーからお笑い芸人へ スターを目指し、夢に向かつて翔ける！



舞台はライブ会場 今できる最高の笑いを届けます

毎月出演している2つのライブのほかに、昨年は主催ライブを企画し、お笑い漬けの毎日。今後のライブ情報や近況はツイッター・インスタグラムで発信している。夢に向かつて全力で駆け抜けている彼の笑いを間近で見たいという方はぜひ、左記の会場へ足を運んでみてほしい。

横手の花見だんごは、どうして平べつたいの？

横手市民にとって「だんご」と言えば、羊羹でコーティングされた、黒くてツヤのある平べつた『花見だんご』がスタンダード。横手を離れてから、あの花見だんごが横手ならではのだんごだと知った人も多いのでは。

横手の花見だんごの元祖と言われる『銘菓処木村屋』の店主・山下淳一郎さんは、「明治35年の創業以来の看板商品である『柿羊羹』の手法を生かしながら、一般的な丸いだんごでは、かけだんごに羊羹をかけてみてはどうだろうと、初代・山下九助が考案しました。しかし、一般的な丸いだんごでは、かけた羊羹が固まる前に流れ落ちてしまいます。そのため、羊羹が均一にかかるよう試行錯誤を繰り返し、平べつたいだんこの形になりました。その当時の製造方法を今も変えずに守り続けています」と教えてくれました。

横手市内の和菓子屋などでは、それを作り方や味が異なる花見だんごを販売しています(季節限定の場合あります)。ぜひ味の違いを楽しみながら、春の訪れを感じてみませんか？

Why?
Yokote people!!



菓子舗 今泉

横手市大町5-27 TEL0182-32-0856

花見だんご(一本)125円(税込)

※価格改定の場合あり



銘菓処 木村屋

横手市大町5-23

TEL0182-32-0700

花見だんご

(一本)129円(税込)



かぶき屋本店

横手市大町8-14 TEL0182-32-0736

花見だんご(一本)135円(税込)

有限会社小松屋本店

横手市田中町9-17 TEL0182-32-0369

花見だんご(一本)130円(税込)

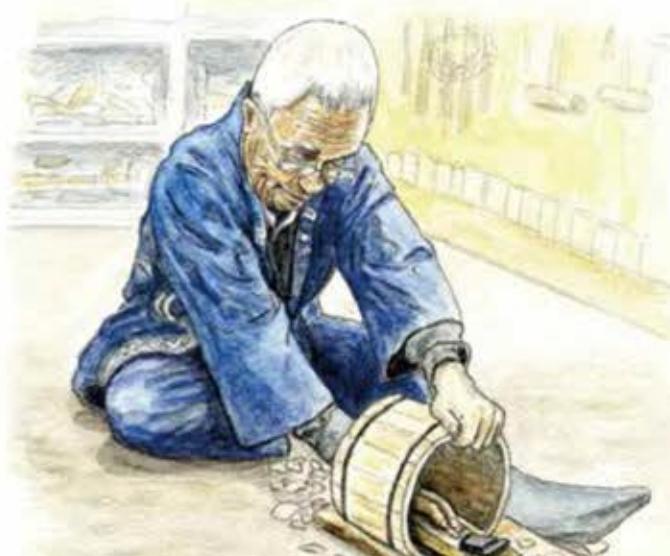
技と人

～後世に残したい技術と想い～

桶職人

遠藤 政太郎さん

(えんどう まさたろう／83歳／平鹿地域在住)

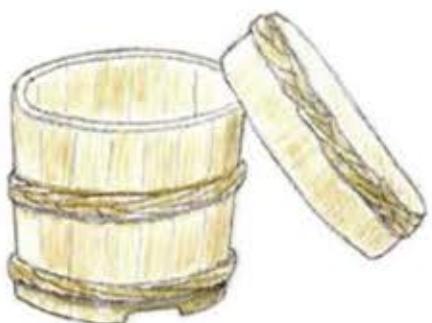


鉋(かんな)の刃は
1日に何度も研ぐ。



木を削る鉋は、外側用、
内側用と使い分ける。

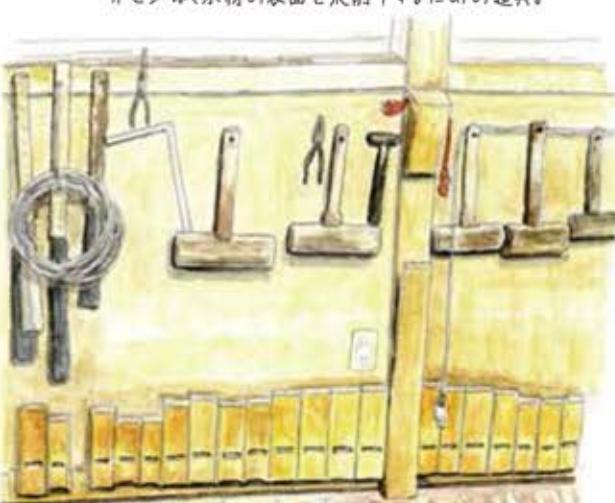
天然秋田杉の切れ端
「いいにおいするべ。
みんなお配り」と
いただいた。



おひつ入れたお米は、
ふわっと杉が香り、冷めてもおいしい。



やかんから、
シュンシュンと出る湯気。



ノコギリ、木槌、鉋が壁いっぱいに整然と並んでいる。



操作は
楽しいなあ。

絵:高橋一親

右記QRコードから横手の魅力営業課のYouTubeチャンネルで
桶作りの様子をご覧いただけます。



※天然秋田杉と秋田杉の違い。「秋田杉」は間伐など
人の手をかけて育てるため比較的早く成長し、年輪の
幅が広くなっています。一方、「天然秋田杉」は自然の
まま育ったもので、年輪の幅が200年も250年
といわれており、年輪の幅が自然に美しいつや、均一な
木目をもち、強度に優れています。

その頃の趣味はバイク。愛車のホンダゴールド
ドウイング1500ccでさまざまな場所
ツーリングに出かけた。「70歳まで乗つ
たな。この仕事をしておもしえ
ごど(方言)いっべ(方言)お客様も来てけ
うれしがつたな。」

83歳を迎えた今も一人、工房で木桶づ
くりを行なっている。木を組みたが(竹で編
んだ胴締め具)を打ち、木の表面を鉋で削
ると、小気味良い音を奏で木屑が舞う。「桶
どく作ってで、じよさね(方言)つて思つた
ことは一度もねえな」。工程一つひとつに心
を込め、完成した一品一品に「大切にして
くれる人のどくさ行げよ」と、愛情を注ぐ。

審査員は、「年々技術力が向上し、消費者
が求めるバランスの良い味になつていて
る」と生産者のレベルアップに太鼓判。醸し方、
漬け込み日数など、作り手ごとにこだわり
が違う横手のいぶりがっこ。あなたはどの
名人のいぶりがっこがお好みですか?」
といきたい」と抱負を述べた。

あなた好みの“いぶりがっこ”はどれ?
今年もいぶりんピックが開催されました。

上位入賞者に渡される“樽”は『技と人』の遠藤政太郎さんが作っています。



金賞を受賞した木村よし子さんのいぶりがっこ。
甘さや塩分のバランス、香りと歯ごたえの良さで
高評価を得た。



審査の様子。一品一品、真剣な表情で味わう審査員。



あなたの好みの“いぶりがっこ”はどれ?

今年もいぶりんピックが開催されました。



クラシカル部門金賞 木村よし子さん(中央)、銀賞
木村泰子さん(左)、銅賞 高橋一郎さん(右)。



2月5日(木)、腕自慢のいぶりがっこ名人
が集まり、自家製いぶりがっこ出来栄えを
競う、第13回いぶりんピックが山内公民館
で行われた。いぶりんピックは、いぶりがっこ
の県内外へのPRと後継者育成、生産者の技
術向上を目的に平成19年から開催している。
天然由来の素材で作る「いぶりがっこク
ラシカル部門」には16品、添加物を使用した
いぶりがっこ及び燻製食品を対象とした
「いぶりフリースタイル部門」には11品が出品。
発酵文化における第一人者 東京農業大学
名誉教授小泉武夫氏をはじめ、横手市副
市長、市内飲食店関係者らが審査員を務め、
地域が史上初となる2連覇を達成、3回目の
金賞を獲得し、受賞後、「今後もお客様に
喜んでもらえるようないぶりがっこを作つ
ていきたい」と抱負を述べた。

ふるさと納税申込件数の推移

60,000件を超えるお申込み、ありがとうございました。
全国各地からのたくさんの応援に心から感謝いたします!



よこてのふるさと納税返礼品 『こんなものいいな、できたらいいな』 ご意見ありがとうございました!

よこてfun通信vol.13にて行いました、横手の新たな返礼品アイデア募集にはたくさんの方からご意見をいただき、ありがとうございました。

みなさまからいただいたアイデアをもとに、横手市物産団体連絡協議会では『横手の詰め合わせ』をテーマにしたふるさと納税返礼品を検討していくことになりました。

どんな詰め合わせにしたら横手ファンのみなさまに喜んでいただけるか、横手をどうやったら届けられるかを横手市物産団体連絡協議会で今後検討し、みなさまからいただいたアイデアをカタチにしていきますので、どうぞ期待ください！

横手市ふるさと納税は、『さとふる』『わが街ふるさと納税』『ふるさとチョイス』のサイトからお申し込みいただけます。

お問い合わせ 横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課 TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-2611



米麹茶の缶詰 (150g) 1,944円(税込)

女将 鈴木百合子さん 匂菜みそ茶屋くらを 横手市増田町増田字中町64 TEL.0182-45-3710

昨年11月に行われた新東北みやげコンテストで優秀賞を受賞した米麹茶は、石室で大切に育てた米麹をゆっくり焙煎した、くらをオリジナルのお茶。香ばしくキャラメルのような甘い香りと米由来のやわらかい飲み口が特徴です。お湯で煎れるのはもちろん、冷たい牛乳に米麹茶を浸していただくミルクティーもオススメ。

商品は店頭のほか、ホームページで購入可能。上記のほか、贈答にぴったりの『米麹茶ティーバッグの箱詰め(10g×5・1,296円・税込)』や真空パックで届く『おかわり米麹茶(100g・540円・税込)』がそろっています。米麹のやさしく自然な甘さをお楽しみください。

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

読者プレゼント (応募締切) 3月20日(水) 消印有効

1 Taste.No.300 国産『粒マスター』
Taste.No.301 国産『マスタードベースト』
Taste.No.500『BAKKE!』のセット … 2名様
◎提供／ローカルスプーン合同会社

2 秋田杉3合用おひつ… 1名様
◎提供／遠藤桶製作所

3 トロリンゴ(5個入)… 2名様
◎提供／有限会社太成食品

4 米麹茶ティーバッグの箱詰め(5包入)… 2名様
◎提供／匂菜みそ茶屋くらを

(必要記入事項)

- ①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望商品番号(第1希望、第2希望) ⑥よこてfun通信の感想 ⑦横手の思い出・感想
- ◎官製ハガキでご応募の場合 TEL.013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
- ◎メールでご応募の場合 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」
- 【個人情報の取り扱いについて】
◎応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
- ◎ご応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。
- ◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。

発行／横手市 問い合わせ／横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内)
TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

次回の発行は、2019年6月を予定

ふるさと納税

応援ありがとうございました!

平成30年度の横手市へのふるさと納税申込件数は平成31年1月末までに6万件を超え、寄附金額は7億円を突破しました。ふるさと納税により横手市を応援いただいたみなさまに、深く感謝申し上げます。

このふるさと納税制度を通じて、横手市という地域とさまざまなかな特産品をより多くの方々に知っていたとき、さらに「横手

ファン」というたくさんの素敵

な「縁」が生まれていることを、大変うれしく思っております。

なお、横手市では平成31年1月に返礼品のリニューアルを

実施し、より一層横手の魅力にあふれた返礼品をみなさまへお届けできるよう、事業者と行政が一体となつて取り組んでおります。

横手ファンのみなさま、これからも引き続き横手市への応援をよろしくお願いいたします！

横手ファンのみなさまへお届けできるよう、事業者と行政が一体となつて取り組んでおります。

横手ファンのみなさまへお届けできるよう、事業者と行政が一体となつて取り組んでおります